

受賞技術	水防活動支援情報共有システム
技術開発者	日本工営株式会社 伊藤 顕子
	
受賞にあたって	
<p>この度は、栄誉ある国土技術開発賞「選考委員長表彰」を賜り、大変光栄に思います。本技術の設計、構築、改良に際して、ご助言・ご協力いただきました自治体ご担当者を始めとする多くの関係者の皆さまに改めて感謝申し上げます。</p> <p>気候変動の影響による水災害の激甚化・頻発化が進む現状において、水防活動を担う水防団、自治体等が、活動の実施状況や河川水位、浸水位等の情報をリアルタイムで共有できる本技術は、水防活動の安全性・効率性の確保に資するものと考えています。</p> <p>本技術が普及し、地域の水防体制の強化に必要な情報共有の体制構築、ひいてはより強固な流域治水の枠組み作りの一助となることを望んでおります。</p>	
受賞後の動き	
<p>今後も、水防活動を始めとする現場の課題、知見に向き合いながら、より多くの地域での実運用に適したシステムとなるよう改良を進め、社会実装に向け貢献して参りたいと考えております。</p>	